

## 聖書の 奇跡の 物語： バラムの 口バが しゃべる

(民数記 第22章 21-31節)

バラムは モアブの 王様に、砂漠を 渡って モアブの方へ 向かって来る イスラエルの人々に 対し、いつわりの 預言を して のろってほしいと 頼まれていました。けれども 神様は、イスラエルは 祝福された民なので のろっては ならないと バラムに 告げました。

けれども 翌朝に なると、バラムは 口バに くらを 乗せ、モアブの 高官たちと いつしょに、イスラエルをのろうために 出かけて行くことに しました。

神様は、彼らといっしょに 出かけて行ったことで バラムに いかりを 発せられました。それで 主の 天使が道の どちゅうに 立ち、バラムを 行かせまいと しました。口バは つるぎを ぬいた 天使を見て、道から それて畑に 入ってきました。バラムには 天使が 見えなかったので、口バを 打って 道に もどそうと しました。

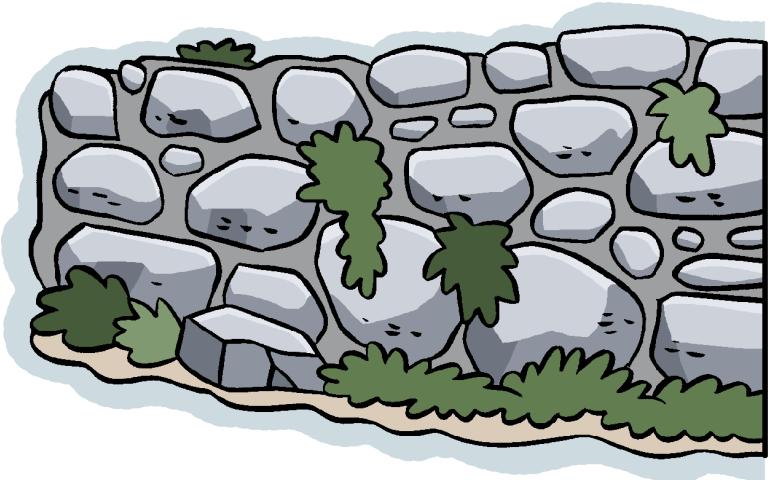
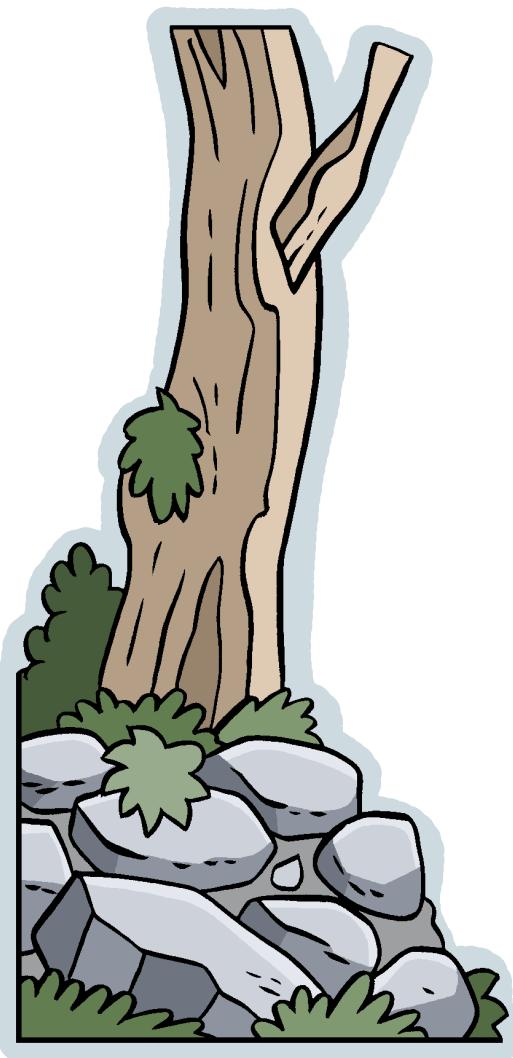
その後、天使は 道の 両側に 石がきのある 道に 立ちはだかりました。口バは 天使を見ると、石がきにすり寄ったので、バラムの 足も 石がきに ぶつかりました。それで、バラムは また 口バを 打ちました。

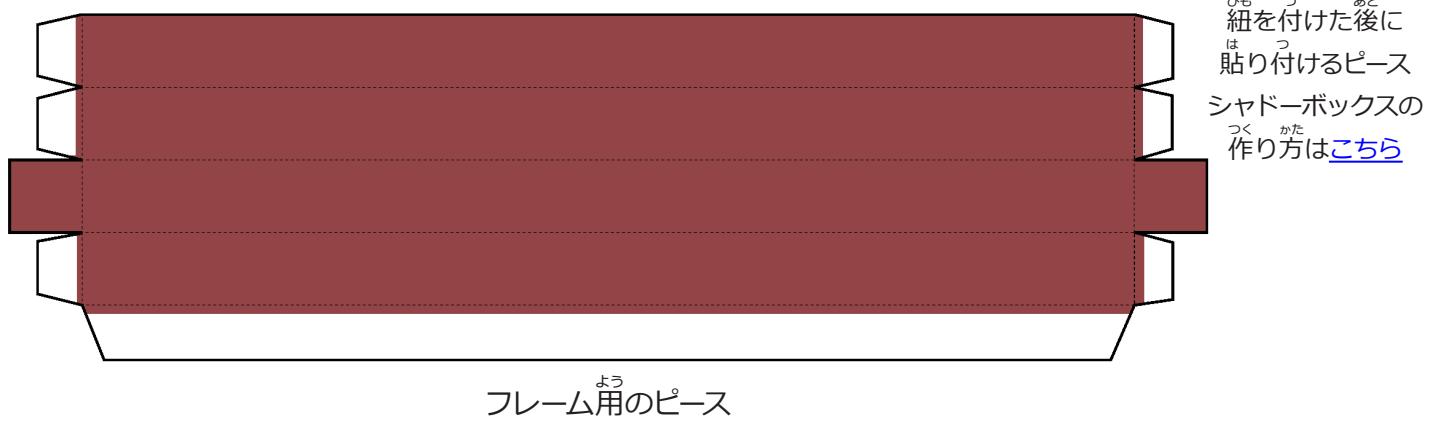
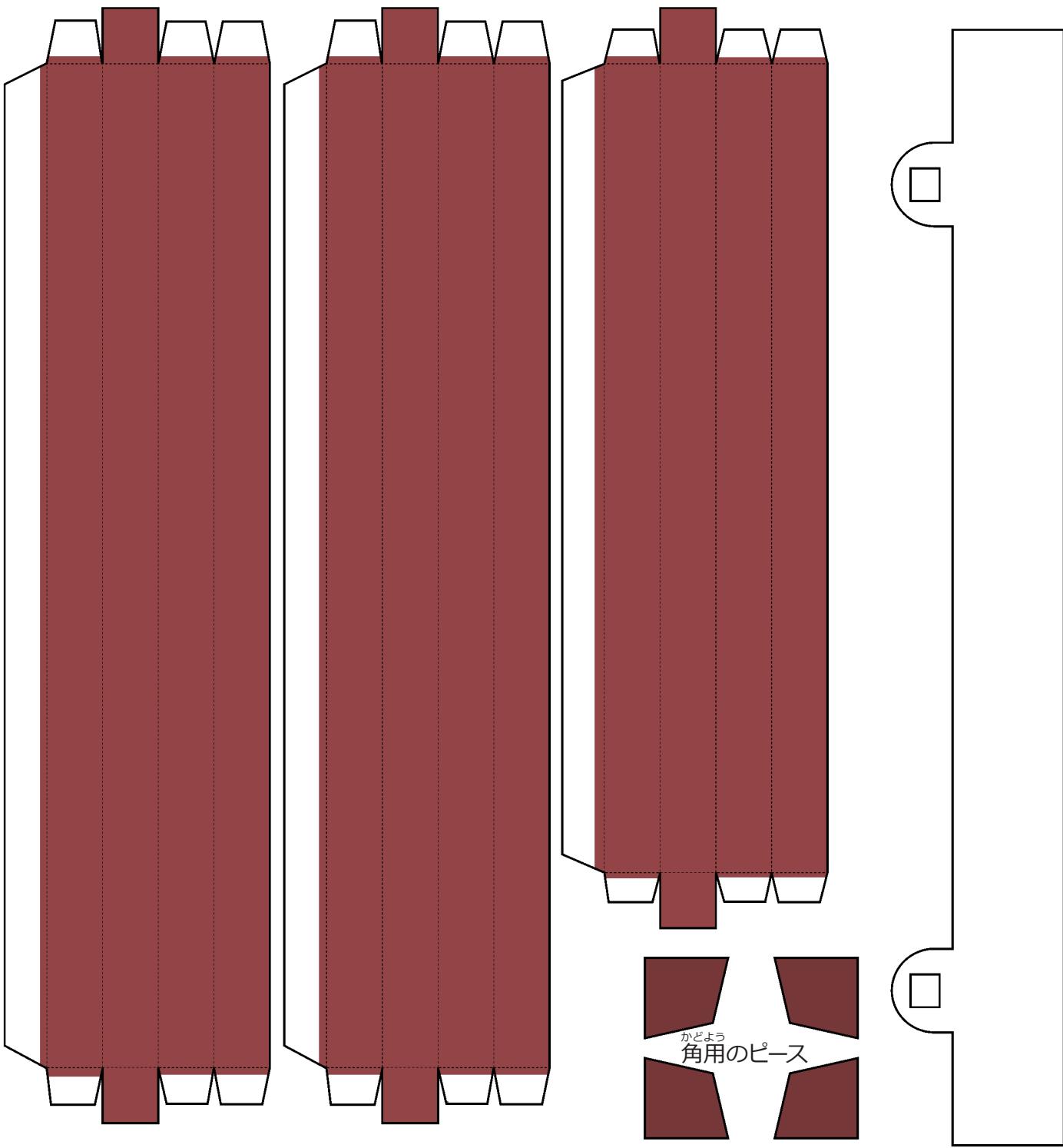
今度は 天使は もう少し 先に 行って、右にも 左にも それることができないほど 細い 道に 立ちはだかりました。口バは 天使を見ると、うずくまって しまいました。バラムは、またもや 口バを 打ちました。

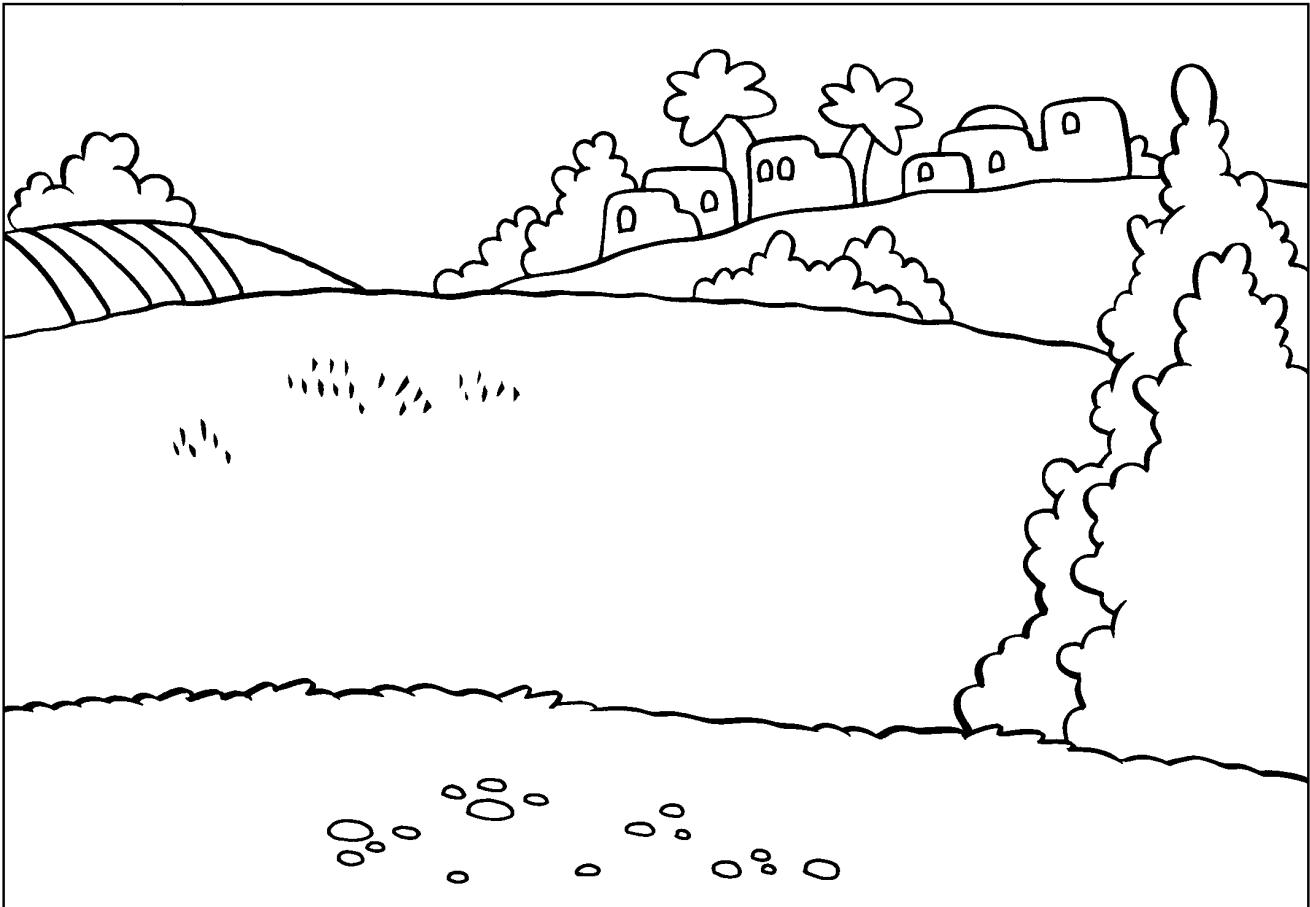
すると、神様は 口バの 口を 開かれたので、口バが 言いました。「わたしは あなたに 何を したのですか? あなたは わたしを 3度も 打ちました。」

その時、主は バラムの 目を開かれました。バラムは、つるぎを ぬいた 天使が 道に 立っているのを見ると、地面に うつぶせに なって ひれふしました。

最終的に、バラムは 神様に 従って、イスラエルを 祝福したのでした。(民数記の 第23章を 読んでね。)







## 聖書の 奇跡の 物語： バラムの 口バが しゃべる

(民数記 第22章 21-31節)

バラムは モアブの 王様に、砂漠を 渡って モアブの方へ 向かって来る イスラエルの人々に 対し、いつわりの 預言を して のろってほしいと 頼まれていました。けれども 神様は、イスラエルは 祝福された民なので のろっては ならないと バラムに 告げました。

けれども 翌朝に なると、バラムは 口バに くらを 乗せ、モアブの 高官たちと いつしょに、イスラエルをのろうために 出かけて行くことに しました。

神様は、彼らといっしょに 出かけて行ったことで バラムに いかりを 発せられました。それで 主の 天使が道の どちゅうに 立ち、バラムを 行かせまいと しました。口バは つるぎを ぬいた 天使を見て、道から それて畑に 入ってきました。バラムには 天使が 見えなかったので、口バを 打って 道に もどそうと しました。

その後、天使は 道の 両側に 石がきのある 道に 立ちはだかりました。口バは 天使を見ると、石がきにすり寄ったので、バラムの 足も 石がきに ぶつかりました。それで、バラムは また 口バを 打ちました。

今度は 天使は もう少し 先に 行って、右にも 左にも それることができないほど 細い 道に 立ちはだかりました。口バは 天使を見ると、うずくまって しまいました。バラムは、またもや 口バを 打ちました。

すると、神様は 口バの 口を 開かれたので、口バが 言いました。「わたしは あなたに 何を したのですか? あなたは わたしを 3度も 打ちました。」

その時、主は バラムの 目を開かれました。バラムは、つるぎを ぬいた 天使が 道に 立っているのを見ると、地面に うつぶせに なって ひれふしました。

最終的に、バラムは 神様に 従って、イスラエルを 祝福したのでした。(民数記の 第23章を 読んでね。)

